

要請番号 (SL51523D01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	I102 障害児・者支援		個別	交替 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ケニア特別支援教員養成校

3) 任地（ナイロビ） JICA事務所の所在地（ナイロビ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

特別支援教育専門の教育養成校として1986年に設立され、ケニアの特別支援教育に関して中心的な役割をもつ。2年制で1年目は総論、2年目は専門分野を学ぶ。また、短期コースを5つの都市で開講している。幼児の障害レベルの判定を行う支援、温水プールを備えたりハビリテーション施設、福祉用具、学習教材、点字教材等を製作する工場も併設し、幅広い取り組みを行っている。年間予算は約3.5億円。JICA研修員として特別支援教育の研修を受けた教員も在職している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同校では、教育手法などをさらに向上させるため、教員の知識の習得と能力向上の必要性を強く感じている。世界銀行の支援により福祉用具、学習教材を製作する工場に新たな機械が導入された。これを機会に新たな補助器具、学習教材の製作にも意欲的である。特別支援の全分野に従事する職員の能力向上、福祉用具、学習教材へのデザイン提案等、可能であればリハビリテーション施設への助言など、経験豊かな隊員に多岐にわたる支援が期待されている。初代隊員の(旧制度)シニア海外ボランティア(障害児・者支援)は自閉症スペクトラム(ASD)の教育手法の向上のために活動していた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

各部門の担当者とともに以下の活動を行う。
1.指導内容、カリキュラムの改善等への助言。
2.福祉用具、学習教材作製への提案。可能であれば、既存の学習教材パンフレットを新規作成する。
3.リハビリテーション施設等への助言。
上記の中から配属先と相談をし、隊員の得意分野を中心に活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子、インターネット

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚及び活動対象
校長(男性)、教員50名(25～60歳、大卒-博士号)
福祉用具、学習教材作製スタッフ3～5名
(50歳代男性ろう者含む)

リハビリテーション施設スタッフ8名
(25～40歳代作業療法士、理学療法士、言語聴覚士等)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	スワヒリ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（教諭免許（校種・教科不問））

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（大卒） 備考：教員養成校での活動のため

[経験]：（実務経験）15年以上 備考：配属先への助言、提案のため

[参考情報]：

- ・心理学や特別支援教育を学んだ経験
- ・発達相談支援事業所での相談業務の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～25℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

・作業療法士
※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。